

広報

KASHIBA

8

2015.8.21
No.578

かしば



特集



温故知新

—五位堂の鑄物—



今月の表紙



今回の表紙は五位堂いもじ鑄物師が製作した竜頭りゅうず型です。竜頭とは、梵鐘を梁にかけるためのつり手です。現在も五位堂鑄物師の作品は多く保存されています。“鑄物”を通して、郷土の先人たちの軌跡をたどってみましょう。



ひとの動き

—7月末日現在—

人口	78,327人 (前月比+19人)
男	37,583人 (前月比+ 4人)
女	40,744人 (前月比+15人)
世帯数	29,820世帯 (前月比+15世帯)



香芝検定

certificate examination for KASHIBA

五位堂いもじ鑄物師は、『大和志』に「鍋五位堂なべご村鑄」とみえるように、釣鐘のほか、鍋・釜すきや鋤くわ・鍬などを中心に生産していました。

さらに鑄物師らは、産業としての鑄物以外にも意外なものを作っていました。それは、次のうちどれでしょう。

- ① 楽器
- ② 仏壇
- ③ 絵銭
- ④ 印鑑

(答えは11ページにあります)

CONTENTS

もくじ



もくじ…………… 2

みんなで守るかしばのまち…………… 3

特集…………… 4

温故知新 —五位堂の鑄物—

ひと◇まち◇かしば …………… 7

社会を明るくする運動

秘仏・板仏の開扉

こんぴら祭り

ボランティアフェスティバル

げんききまつり

親子の食育教室

住まう香芝 vol.29 …………… 8

ご存知ですか？市民図書館の3つのコーナー

イキイキ！香芝っ子 …………… 10

うまく割れるかな？みんなで作ったスイカ割り

市民ペンリレー／パパッと簡単クッキング！… 11

市ホームページでも広報かしばをご覧になれます。

URL <http://www.city.kashiba.lg.jp>

「録音ボランティア山びこ」による音訳広報があります。

詳しくは社会福祉協議会ボランティアセンターへ。

☎76-7179

次回発行は、おしらせ版 9月7日（月）広報かしば 9月24日（木）



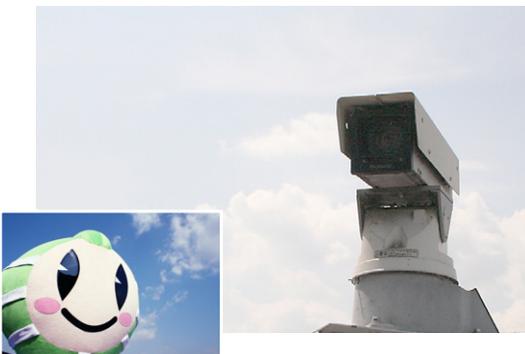
みんなで守る かしばのまち

◆問合せ先 市役所生活安全課 ☎内線123・124
教育部学校教育課 ☎内線415
教育部青少年センター ☎内線580

犯罪や交通事故のない、安全で安心なまちで暮らすこと。それは市民の切実な願い……

今日、私たちの身の回りでは、不審者による不安事案、盗難などの犯罪や交通事故が発生しています。また急激な社会情勢の変化により、地域のつながりが希薄になりつつある中、生活を脅かす犯罪、事故を未然に防止することが大きな課題です。

本市は、市民の生活が犯罪や交通事故から守られるよう、市民、安全関係団体、警察が協力し合い、更なる安全で安心が感じられるまちづくりを推進していきます。



防犯教育

各学校で交通安全教室や非行・被害防止教室を実施し、子どもたちが警察から直接話を聞く機会を設けるなど、自らが安全について考えたり、行動できるよう啓発活動を継続して行っています。

小学校での防犯教室



警察との連携

7月15日(水)、児童・生徒が夏休みに入るのを前に、市内の商業施設などを巡回し、警察署員、店舗のかたとともに、買い物客に犯罪被害防止を呼びかける啓発活動を行いました。

活動では、警察とともに犯罪に巻き込まれるような危険な箇所はないかを確認したり、店舗に防犯カメラの設置、増設の要請を行いました。

警察との防犯設備点検



自治会・各種協議会活動など

本市は「香芝市生活安全推進協議会」及び「香芝市青少年健全育成協議会」「香芝市交通安全対策協議会」を中心に、青色防犯パトロールや香芝市交通安全デーにおける登下校時の立哨など、生活・交通安全活動のさまざまな取り組みを推進しています。

自治会や民生児童委員のかたにも、児童・生徒の日々の登下校時の見守りボランティア活動を実施していただくなど、地域、家庭、学校が一体となった生活・交通安全活動が行われています。

自治会による青色防犯パトロール



7月17日(金)、青少年健全育成協議会のかたとともに、市内の商業施設などを回り、チラシを配布したり、店内を見回り、青少年の非行防止を呼びかけ、子どもの安全を守る協力依頼を行いました。

商業施設の巡視



日ごろから、市内の各団体をはじめ、多くの市民の皆さまにおかれましては、安全に対する種々のご協力を賜り、誠にありがとうございます。今後とも、安全・安心なまちづくりにより一層取り組んでまいりますので、皆さまのご理解、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

香芝市長 吉田 弘明

特集

温故知新

—五位堂の鑄物—

皆さんは、下田・五位堂がかつて鑄物産業で栄えた地だということをご存知でしょうか。この地の鑄物師によって作られた作品は、戦時中の供出や亡失、その後の損傷などによる廃棄で残り少なくなり、また、産業構造の変化によって、いつしか人びとの脳裏から忘れ去られようとしています。

「温故知新—故きを温ね新しきを知る」

郷土の先人たちを知ることは、私たちに新たな「知」を与えてくれるはず。今月の特集は、特に資料が多く残されている五位堂鑄物師にスポットを当てます。



鑄物師という職

香芝市内の伝統産業の1つに、鑄物産業があります。鑄物産業に携わる人たちが、それが「鑄物師」。

そもそも鑄物とは、「ある一定の型（鑄型）に金属を溶かして注ぎ込み、さまざまな形のものを作る」とことで、鑄造技術は、弥生時代後期からあったとされています。鑄物師の作品例としては、日常に使われる鍋、釜、農具などから梵鐘、燈籠、仏像

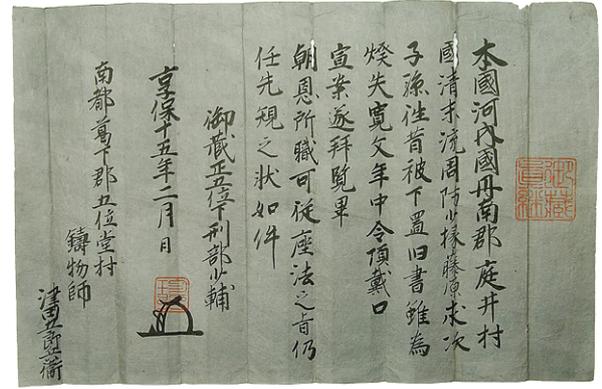
下田鑄物師

にいたるまでさまざまな鑄物製品があげられます。

13世紀中ごろ以降から18世紀初頭にかけて活躍してきたとされる下田鑄物師。中部・東海から近畿地方とその活動範囲は広く、多くの優品を残しています。その作品の大部分は、県外にあり、重要文化財2件のほか、長野県・岐阜県等では、梵鐘9件が県指定の文化財となっています。しかし、文書などは皆無に等しい状態です。



② 杉田家鑄造用具・製品 (A五位堂鍋各種、B備中鋏、C撞座型)



① 鑄物師職許状 (津田家文書)

五位堂鑄物師の軌跡



③ 鑄鉄鳥居・鑄鉄燈籠 (十二社神社)

五位堂鑄物師

五位堂鑄物師は、16世紀末から17世紀初頭、主に江戸時代を中心活躍し、文書・生産用具・作品など多くの資料が保存されています。

五位堂鑄物師の初期を飾る話に京都・方広寺の鐘銘事件があります。「君臣豊楽 国家安康」の文字が刻まれた鐘が、徳川家康の名を切断し豊臣家を讃えるものとされ、大坂冬の陣・夏の陣の引き金になったといわれています。この鐘の鑄造に協力した鑄物師11人の中に五位堂鑄物師である津田五郎兵衛が名を連ねていました。

この鐘は現在、重要文化財に指定され、日本三大名鐘の1つとして、方広寺に納められています。

杉田家・津田家・小原家

五位堂鑄物師として有名なものが、「杉田家」「津田家」「小原家」。この3家には、全国の鑄物師を統括したとされる公家の真継家からの「鑄物師職許状」や「口宣案」、「蔵人所牒」といった、鑄物師として営業を保障する文書などが残されています。これらは、市の民俗文化財に指定しています。(上記写真①参照)

五位堂鑄物師は、各地の梵鐘など

も鑄造していました。現在確認できる梵鐘の数は125件、半鐘が99件で、そのうち杉田家の梵鐘は59件、津田家は44件、小原家は15件、共作などが7件あることから、3家が五位堂鑄物師として栄えていたことがうかがえます。市内では、阿日寺(良福寺)の梵鐘をはじめ、万徳寺(狐井)や円融寺(五位堂)などの半鐘が残っています。

しかし、五位堂鑄物師の主な作品は日用品の鍋釜や農具類です。特に、五位堂鍋、五位堂備中は五位堂ブランドとして定着していたようです。(上記写真②参照)

近代では、三本鋏・平鋏の製造が多く、昭和25年ごろまでをピークとし、年間3,000個以上製造していました。

十二社神社

近鉄五位堂駅から10分ほど歩くと、全国的にも珍しい鑄物の鳥居が見えてきます。これは、鑄物師たちが氏神として祀った十二社神社です。江戸時代に奉納された十二社神社の鑄鉄鳥居1基と鑄鉄燈籠4基は、市の民俗文化財に指定しています。(上記写真③参照)

市内各所の五位堂鑄物師の軌跡をたどってみませんか?



平成27年度
特別展

歴史ロマンが香る、かしば探訪

鑄物師の里、五位堂

近世・近代「五位堂鑄物」産業遺産を考える



ボランティアガイドの会のかたがたや市内4中学校（職場体験）の生徒の協力により資料の整理を行いました。



二上山博物館
館長 松田 真一

今年度開催する二上山博物館特別展は、国立産業技術史博物館誘致促進協議会（＝当時）から寄贈を受けた旧杉田鑄造所一括資料の整理がほぼ完了したこともあり、これまでの調査成果と合わせ、五位堂鑄物師の資料の紹介を行います。

郷土の先人たちの残した作品に触れてみませんか？

- ◆会 期 9月19日（土）～11月23日（月・祝）
*月曜日は休館。（10月12日・11月23日は開館し、翌日が休館）
- ◆会 場 二上山博物館・特別展示室
- ◆開館時間 午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
- ◆入 館 料 大人350円（250円）、高校・大学生200円（150円）、小・中学生150円（100円）
*（ ）内は、20名以上の団体料金です。

10月11日（日）・25日（日）・11月22日（日）
に特別展に伴う記念講演会を開催します。

特別展を通し地域のかたに、 かつてこの地で栄えた伝統産業を知ってほしい

今回の特別展では、五位堂鑄物師が営業の許可を得た文書や鑄物を製作する道具、鑄型、そして鍋釜などの製作作品といった鑄物産業の一連の流れが分かる資料を展示します。全国的に見てもここまで資料がそろっているところは少なく、資料的価値が非常に高いです。

特別展開催の大きな目的は、香芝にかつて鑄物産業があったことを市民に知ってもらうことです。特に、この地で生まれ育った子どもたちに伝統産業を知ってもらいたいです。実際に目で見ることは、教科書などでは分からない地域の実体を理解できます。地域とのつながりが希薄になりつつある中、地域のことを子どもたちが知り、かつてこんな産業や生活があったという地域の歩みを理解することで、地域とのつながりが出てくると思います。

国際化が進む昨今、古いものを知ることは、どこか後ろ向きに感じるかもしれませんが、しかし、まずは、自分自身が生まれ育った地を理解することが、新しい文化を理解することへつながっていくのではないのでしょうか。

◆問合せ 二上山博物館 ☎77-1700

社会を明るくする運動

7月1日(水)～31日(金)

7月は、“社会を明るくする運動”の強調月間です。

本市では現在17名の保護司のかたが活動しており、街頭啓発や標語の書写の掲示、全国作文コンテストへの参加などの運動が展開されました。

7月8日(水)には、多くのかたに再犯防止及び“社会を明るくする運動”についての理解と協力を求め、安倍内閣総理大臣からのメッセージの伝達式が行われました。

伝達式の様子



秘仏・板仏の開扉

7月9日(木) 福応寺(狐井)

板仏(市指定有形文化財)が開扉されました。この本尊は狐井・良福寺に生まれたとされる平安時代の学僧・恵心僧都源信筆と伝えられています。本尊は「阿弥陀三尊来迎図」ですが、通称「板仏」として広くその名を知られています。板仏は秘仏とされており、源信が筆をとったとされる7月9日のみ、参拝することができます。

境内周辺では出店が立ち並び、子どもたちが金魚すくいをするなど、大勢の人で賑わっていました。



板仏



こんぴら祭り

7月10日(金) 金比羅宮社(下田)

下田の金比羅さんは、かつては鹿島神社(下田西)に祀られていましたが、天保11年に現在の位置に遷宮され、幾度の修理・改築の後、平成9年に現在の社が完成しました。お祭りは、金比羅講に加入している各戸が中心となって、毎年7月10日に行われています。

当日は近隣からも多くの方が訪れ、出店が立ち並び、大人も子どもも夏祭りを大いに楽しんでいました。



ボランティアフェスティバル

7月18日(土) 総合福祉センター

「住民みんながボランティア」を合い言葉に、約60のボランティア団体が集まり、日ごろの活動紹介を行いました。

館内では、各ボランティア団体による模擬店のほか、フリーマーケットやおもちゃの病院などさまざまな催しが行われ、大勢の参加者は互いに交流を深めました。

今回が初めてという参加者は「いろいろなボランティア活動を知り、香芝のぬくもりを感じました」と話しました。

親子で楽しむコーナーでの手遊びの様子



げんききまつり

7月25日(土) 五位堂幼稚園

園児手作りの風鈴が夏の涼を演出する園庭で、地元老人会のかたが、たたく太鼓に合わせ、園児・保護者とともに、老人会、日本舞踊「博扇会」のメンバーが盆踊りを楽しみました。この祭りは、地域との絆を深めるために始まり、今年で10年目を迎えます。博扇会のメンバーは「練習の機会が3回あり、園児たちとはすっかり顔なじみ。今日は一緒に踊って、にこにこした笑顔を見ることができてとても楽しかったです」と話していました。



親子の食育教室

8月2日(日) 中央公民館

夏休み親子体験教室として、食生活改善推進員協議会による食育についての簡単なお話と調理実習が行われました。調理実習では、「おにぎらず」をメインとした栄養バランスがよく手軽に作れる4品を調理しました。

子どもたちは、お父さんやお母さんに切り方を教わりながら、慣れない手つきで包丁を握り、一生懸命作りました。

そして、できあがった料理を「おいしい!」と笑顔ではおぼりました。



ご存知ですか？市民図書館の

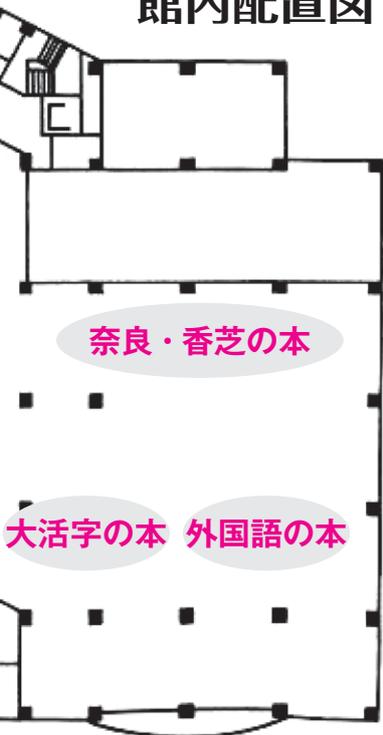
3つの コーナー

新たな発見！の巻



◆問合先 市民図書館 ☎77-1600

市民図書館 館内配置図



たくさんのお本と出会える場所、図書館。ちよっと時間があるときに、気になる本を探す楽しいひととき。小説・趣味の本・雑誌・絵本・CD・…それらは内容によってたくさんの方々に分かれていきます。今回はその中から、3つのコーナーを紹介いたします。「普段は小説と料理のコーナー」といったように、図書館の中で本を見に行く場所が決まっているかたや、「ネット予約した本を借りに行くだけ」というかたも、ぜひ一度お立ち寄りください。あなたの「読んでみたい」「知りたい」「調べてみたい」を満足させる本が見つかるかもしれません。

コーナー その1

奈良・香芝の本

郷土資料

奈良県や香芝市に関する本です。歴史や民話などのほかに、奈良県や香芝市出身・在住のかたが書いた本や、県や市が発行したパンフレット類もあります。

おすすめポイント

香芝町史や、香芝の民話を23話集めた「たんだの椿」など、地元の図書館だからこそその本がそろっています。

博物館資料

二上山博物館に関する本です。展示図録をはじめ、香芝市の文化財をひとまとめにした資料や発掘調査報告書もあります。

おすすめポイント

博物館長や博物館友の会「ふたかみ史遊会」が書いた本もあります。

行政資料

県や市が発行した本です。一般の書店では手に入らない報告書・計画・統計・議会録・予算書や、広報かしばのバックナンバーなどがあります。

おすすめポイント

ホームページで見ることができ、手にとりて読みたいものがたくさんあります。

学校新聞・PTAだより

市内の保育所・幼稚園・小中学校が発行している新聞や、幼稚園・小学校のPTAだよりを集めています。

おすすめポイント

他の校区の保育所・幼稚園・小中学校の活動を知ることができます。



コーナー
その2

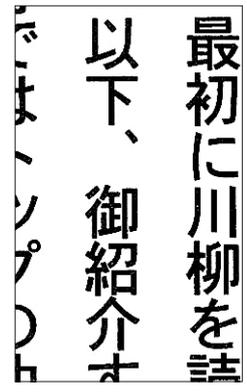
大活字の本

通常の図書より大きな活字で印刷されている本です。小説やエッセイのほか、実用書もあります。

おすすめポイント

「このごろ小さい文字が読みづらくて…」というかたは、ぜひご利用ください。

出典：「大往生」永六輔著



大活字版
(ほぼ原寸大)

最初に川柳を読んでいただく。以下、御紹介する川柳は、長寿によって投稿されたものの中から、病院関係者がつくった川柳である。

岩波新書版
(ほぼ原寸大)



拡大読書器



活字が苦手、文字が読みづらいというかたへ

朗読CD

時代小説や近代文学の作品を俳優やアナウンサーなどが朗読したCD。活字を追うことなく、耳から読書を楽しめます。

拡大読書器

文字や図を大きくしたり、白黒を反転させて画面に映すことができます。拡大率が大きく、画面も広いので新聞記事を読むときにも便利です。

障がいのあるかたへ

対面朗読

ボランティアのかたによる対面での読書サービスです。1回2時間で、本の指定ができます。事前の予約が必要です。

郵送貸出

希望する図書や雑誌を、郵送で貸し出し・返却することができます。また録音図書などを他館から取り寄せることもできます。

コーナー
その3

外国語の本

外国語で書かれた本

英語・中国語・ハンゲルなどで書かれた本があります。小説やエッセイが中心ですが、日本語や漢字を学ぶ本もあります。

おすすめポイント

母国語が日本語以外のかたはもちろん、語学学習にも役立ちます。

外国語で日本を紹介する本

日本の歴史や文化、習慣などを外国人に紹介するための本があります。

おすすめポイント

片言の外国語とジェスチャーだけでは伝えるのが難しい、日本の風習などを説明したいときに便利です。

開催します!

ブックリサイクル

図書館での役目を終えた本や蔵書にならなかった寄贈図書を、誰でも自由に持ち帰ることができます。

- ◆期間 9月1日(火)～27日(日)
- ◆時間 午前9時30分～午後5時
- ◆場所 視聴覚室
- ◆本の種類 小説・実用書・雑誌
- * 児童書はありません。

寄贈のお願い

図書の寄贈については、来館前に必ずご相談をお願いします。

- * 予約の多い本、郷土資料、読み継がれている児童書などは特に歓迎します。
- * 寄贈いただいた本は図書館の判断により、蔵書とリサイクルに分けます。
- * 一旦寄贈いただいた本は、お返しできません。



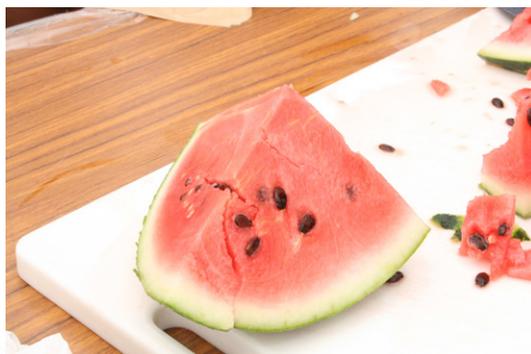
イキイキ!香芝っ子

鎌田
小学校



うまく割れるかな?

みんなで作ったスイカ割り



老人会のかたは「小ぶりだったが、実が詰まっている」と感想を述べました。
食べた後は6年生が率先して後片づけを開始。先生は「スイカが苦手な子も一緒になって食べることで、今年は日照時間などの影響から小さく数も少なかったが、甘くてみずみずしかった」とほほえんでいました。

4月の終わりに鎌田地区の老人会のかたと一緒に植え付けをしたスイカ。児童たちはその後、一生懸命世話をしました。そして7月8日(水)、老人会のかたへ日ごろの感謝の気持ちを表したいと全校児童が参加し、スイカ割りを行いました。
昨晩までの雨が嘘のようにあがり、児童たちは「スイカを割るぞ!」と意気揚々!4年生以上の上級生は目隠しをした後、10回その場で回ってからスタート。ふらつきながらも懸命にスイカに向かっていました。
児童たちは「頑張れ」などと仲間へ声援を送ります。熱が入るあまり、目隠しをしているのに、「そっちそっち」と手で指示をしてしまったり。うまく当てることができたなら、ハイタッチをして喜んでいました。

スイカが割れた後は、老人会のかたと一緒にスイカを食べました。「おいしい!」「甘い!」と夢中でほおばる児童たち。2個、3個と手が伸びて、あっという間になくなってしまいました。



変わらないもの

大学のときに家を出て京都の嵐山に下宿を始めた。新しい土地での新しい生活。踊るような毎日があったという間に過ぎ、実家のことなど考えることもなかった。今思えば、季節ごとに姿を変える嵐山が二上山と重なって、なんとなくホッとしていたのかもしれない。

空も空気も澄んでいたので。

卒業して就職し、大阪に一人暮らしを始めた。どことなく、狭苦しく慌ただしくて落ち着かなかった。空は：見上げる暇もない毎日だった。

大阪での暮らしが慣れたのも束の間、あるオーデイションがきっかけで東京に出た。親戚も知り合いもない土地でたった一人。芝居や歌に打ち込み、必死で自分の居場所を作った。強く自分を持っていなければ、心が折れそうだった。でもそれは、自分が選んだ道なのだ。だからこそ気づいた。私には帰る場所があるこ

古賀 佐織さん

とを。いつでもどんな時でも変わらない笑顔で迎えてくれる家族の大切さを。悔しくて寂しくて泣きたくて逃げ出したいときも、頑張っただけで逃れたのは、私を支えてくれる「変わらないもの」がそこにあったことを。空の青さも澄んだ空気も、夕方の音や匂いも小学校の桜並木も二上山も、そして大切な家族も。「変わらないもの」がここにあるから、今、私はここで生きている。



今回は玉嶋さんにリレーします。

香芝検定のこたえ ③

鋳物は溶かした金属を型に流しこんで造りますが、鋳物師らはその残った原材料で子どもが玩具として使える絵銭を造っていました。

絵銭にはいろいろな図案がかたどってあり、現在でも古銭愛好家などの間で1枚数万円で取り引きされているようです。



☆編集後記☆

テレビをつけると、照りつける太陽の中、グラウンドで必死に頑張る高校球児たち。私も昔はこの暑い中グラウンドに立っていたことを思い出しました。一緒に汗を流した仲間との思い出は、今も私の宝物です。人と人とのつながりは大切なもの。昔からのつながりも、新しくできたつながりも大切にしていきたいなあと、ふとテレビを見ながら思いました。

暑い日が続きますが、皆さん、体調管理に気をつけ、この夏を乗り切りましょう！

<誠>

パパッと簡単クッキング!

なすの甘みを味わってね☆

No. 5

焼きなすの長いもとろろ

(1人分50kcal)

【材料(2人分)】

なす…2本
長いも…5cm
だし汁…25cc
薄口しょうゆ…大さじ1
みりん…大さじ1/2
わさび…少々

【作り方】

- ①なすはガクを切り取り、皮に包丁で浅く切れ目を入れ、焼き網に載せ7～8分くらい強火であぶる。焼けたら冷水に通し、熱いうちに皮をむき3～4等分に切っておく。
- ②長いもは皮をむき1cm角くらいに切り、ふきんに包み包丁の背でたたく。
- ③だし汁、薄口しょうゆ、みりんを合わせたタレを作る。焼いたなすを器に盛り、上にたたいた長いもを載せ、タレをかけ、わさびを添えたら、できあがり☆

*レシピ協力：香芝市食生活改善推進員協議会



時代の流れとともに移り変わるまち並みや、時を超えて受け継がれてきた変わらぬ風景など、古い写真を随時募集しています。皆さまのご提供をお待ちしています。

詳しくは、市役所秘書広報課まで問い合わせください。

☎76-2001 (内線304)



現在の様子

近鉄下田駅北側

昭和58年
(1983年)



いにしえ
古のかしばへタイムスリップ
今昔アルバム

広告

広告

広告

広告

* 広告及び広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。また広告主である事業者及びその内容について市が推奨等をするものではありません。

* 広告掲載の申込みや問い合わせは、大光宣伝株式会社 (☎0120-540-888) へ

この用紙は再生紙を使用しています。
環境保全への取り組みを奨励し、環境にやさしい「大豆油インキ」を使用しています。

